

指導者（保護者）として大切にしたいこと（その44）

～「1年間、ありがとうございました」～

2023年3月吉日
U12部会広島地区
SV 大庭 浩資

広島県バスケットボール協会U12部会広島地区の保護者の皆様、指導者の皆様、役員の皆様、いつもお世話になっております。

そして、本年度も1年間、お世話になりました。

まずは、この3月20日で選手が卒業される保護者の皆様、お子様のご卒業、誠にめでとうございます。

この6年生は、コロナ禍の影響で練習と自粛の繰り返しの日々を過ごした、また4年生大会も5年生大会も経験することなく過ごした年代です。

そんな中でもこれまでずっとバスケットボールを続けてきたことは称賛に値します。

どうかこれまでの頑張りへの労いの言葉、そして中学生に向けての励ましの言葉をかけてやってほしいと思います。

またお子様が卒業される各チームの役員の皆様におかれましては、これまでのU12部会広島地区へのご支援・ご協力に対しまして、心よりお礼申し上げます。

次に、指導者の皆様、役員の皆様。

会場確保や大会日程の調整をはじめ、いろいろな困難を目の前にしながら、互いに知恵を出し合ってそれを克服し、無事1年間を終えることができました。

このコロナ禍の中、すべての行事が実施できたのは奇跡とさえ思います。

また試合会場等で多くの指導者の「熱意」や「常に学ぶ姿勢」を目の当たりにし、このような方々のおかげでミニバスケットボールを愛する子どもたちが増えてきたのだと、改めて実感するとともに本当に頭の下がる思いでした。

本当にありがとうございました。

さて来年度のスタートも、もう目の前です。

新年度、チームの役員になられた保護者の皆様におかれましては、4月1日から学校でのマスクの着用が、個人の判断に委ねられることが基本となったことで、かえって戸惑いと不安をお持ちのことと思います。

ただ、今後の活動方針につきましては、JBAやU12部会から、詳しいものが示されることと思います。

これからいろいろな事でご心配をおかけしますが、互いに情報を共有しながら、それぞれのチームのため、また選手のために、1年間どうぞよろしくお願いいたします。

また指導者・役員の皆様におかれましては、選手の健康を第一に、「できることをできる限り行う」というU12部会広島地区のスタンスを継続しながら、バスケットボールを愛する子どもたちのために、今後ともよろしくお願いいたします。

今のコロナウイルス禍が完全に終息し、すべての子どもたちが、今以上安心してバスケットボールができる日が来ることを心より願っています。